

令和8年度「あおもり創造学」研究課題一覧

青森県立青森西高等学校第64回生

医療・福祉ゼミ	病院を身近にするためにはどうしたらよいか。
	高齢者が不自由なく日常生活を送ることができるようにするにはどうしたらよいか
	都市部と地方の医療格差を減らすためにはどうしたらよいか
	若い世代の人たちを増やすにはどうしたらよいか
	医療従事者の人手不足を解消するためにはどうしたらいいか。
	青森県の医師を増やすためにはどうしたらよいか。
	病院(医師・看護師)を増やすにはどうすればよいだろうか。
	看護師の過酷な労働環境を解消するためにはどうしたらよいか
	看護師を増やすにはどうすればよいか
	高齢者が病院に行きやすくするためにはどうしたらよいか。
	医師不足を解消し、どこに住んでいてもすぐに医療を受けることができるにはどうすればよいか
災害・防災ゼミ	冬の時期、車が道路をきちんと通れるようにするにはどうしたらよいか。
	除雪の人手不足を解消するためにはどうしたらよいか。
	雪に負けない地域を作るためにはどうしたらよいか
	道路の雪を減らすために～豪雪のときに地震が起きたら～
	除雪が間に合わなくて通行人や運転する人が道が狭くて渋滞してしまうこと
	災害時の救助活動を行う公務員の人数を増やすためにどうするか
	今後の防災職などの人手不足の解消
	除排雪作業者を多くするためにはどうしたらよいか。
	自衛隊員の人手を増やすためにはどうしたらよいか。
	少子高齢化を緩和するにはどうすればいいのか
	災害における救助者の減少を防ぐにはどうしたらいいか
	除雪を行き届かせるためにはどうしたらよいか。
商業・観光ゼミ	商業施設の設備の不十分さを解消するためにはどうしたらよいか。
	観光客を増やし、青森の郷土料理を広めるためにはどうしたらよいか。
	観光ガイドの後継者不足を解消するためにはどうしたらよいか。
	ねぶた以外の観光客を増やすためにはどうすればよいか。
	青森に新しい個性豊かな遊園地を作るためにはどうすればよいか。
	次世代のねぶた師を減らさないためにできることは何か。
	青森県の三大都市(青森市、八戸市、弘前市)を発展させ観光客を増やすためにはどうすればよいか。
	観光客の皆さんが満足する旅行を届けられるガイドを増やすためには、どうすればよいか。
	青森のホテル不足を解決するためにできることは何か。
	若いねぶた師を増やすためにはどうしたらよいか。
伝統文化ゼミ	後継者不足はどうしたら解消できるか。
	担い手不足を解消し、伝統文化・伝統工芸をさらに発展させていくにはどうしたらよいか。
	若手が青森に戻ってくるにはどうしたらよいか。
	ねぶたの人手不足、後継者不足を解消するにはどうしたらよいか。
	ねぶた運行団体の減少や子供のねぶた離れを解消するためにはどうしたらよいか。
	若い人に祭りへの興味をもってもらうには。
	ねぶたとの関わりを増やしたり、ねぶたを今よりもっと知るためにはどうしたらよいか
	ねぶた師の後継者不足を解消するためにはどうしたらよいか。
	ねぶたに興味をもつ若者を多く増やすためにはどうしたらいいか
	若者に津軽塗を受け継がせるにはどうしたらよいだろう。
農林水産業ゼミ	担い手を増やすためにはどうしたらようか。
	農家の担い手不足を解消するためにはどうしたらよいか
	林業者や漁師が不足している中で、生産力を維持するためにはどうしたらよいか。
	後継者を増やして費用を安くするにはどうしたらよいか
	人手不足を解消するにはどうすればよいか
	農家の人手不足を解消するにはどうしたらよいか
	人手不足による農林水産業の人たちの負担を減らすためにはどうしたらよいか。
	人手不足を解消するにはどうしたらいいか
	若い人たちが第一次産業に興味を持つ(就かせる)ためにはどうしたら良いか。
	農林水産の魅力を伝えて、担い手を増やすためにはどうしたら良いか。
理工・情報ゼミ	青森の人口減少問題を解決するためにできることは何か。
	働く人の一人あたりの仕事量を減らすためにはどうしたらよいか。
	若いエンジニアの減少を解消するためにはどうしたら良いか。
	停電の時の対応をはやめにするためにはどうしたらよいか
	世界中の人々がAI画像が正しいか正しくないかを見分けるためにはどうしたらよいか。
	高齢者もデジタル技術を使えるようにするにはどうしたらよいか。
	システムエンジニアの人材不足を解消するためにはどうしたら良いか。
	具合悪い人が生活に困らないためにはどうしたらよいか